

毎月5日は「いすみ市民防災の日」

地震に備え お部屋の総点検をしましょう！

過去に発生した地震では、家具類の転倒や落下より、多くの方が重軽傷を負いました。
家具などに転倒・落下防止対策を実施し、地震に備えましょう。

家具類の転倒・落下防止方法

- ① 二段重ねの家具類は、上下を平型金具などで固定する。
- ② L字金具を利用して、家具を柱や壁に固定する。
- ③ 壁などに固定できない場合は、家具と天井に突っ張り型の器具で固定する。家具の下部も固定すると効果が高い。
- ④ ピアノなどは、移動防止器具を脚にはかせる。
- ⑤ 収納品の転倒や、滑り出しを防ぐため、防止枠を設ける。
- ⑥ 開き扉は、掛金などにより扉が開かないようにする。
- ⑦ ガラスには、飛散防止フィルムを張る。

家具の置き方にも注意！！

寝る部屋にはできるだけ家具を置かない

頭に家具が倒れないよう、寝る位置を工夫しましょう。また、落下物による怪我防止のため、家具の上には重いものを置かないようにしましょう。

避難する時の事を考えた家具の配置

家具の転倒や中身が散乱した時に備え、部屋の出入口や廊下には、避難の邪魔になるような配置をしないようにしましょう。

家具に収納するときのポイント

重いものは家具の下に収納することで、家具の重心が下がって倒れにくくなります。

火気の周辺に物を置かない

地震で家具がストーブに倒れ、そこから出火することもあります。ストーブやコンロの周りに、燃えやすいものなどを置かないようにしましょう。

いすみ市家具転倒防止事業助成金のご案内

市では、家具転倒防止等の対策をされる方に助成金を交付しています。
対象は家具転倒防止に要した費用のうち、1申請者または1棟の住宅について1回限り3台までで、いすみ市が実施した家具転倒防止器具取付講習会受講済の業者等が取り付けた場合に限りです。
なお、助成金等の詳細は危機管理課までお問い合わせください。

「いすみ市防災メール」への登録はお済みですか？

市では地震や津波などの防災情報を、電子メールを利用して配信しています。
登録は無料です。ぜひご利用ください。なお受信設定の詳細については、各社の関連サイトまたは市内携帯電話販売店でご確認ください。

(<https://service.sugumail.com/isumi/>)



「ゆれたらにげる より遠くへ より高台へ」

問い合わせ

いすみ市役所総務部危機管理課
TEL 62-2000